

答申第778号

1 再検討の求めに至る経緯

視聴者より、『個々の放送番組の種別と放送実績』のベースとなる各波毎の各番組の種別が確認できる一覧表と年間放送実績データ（各月の第3週だけでないすべての週）」と題し、「① 各波毎に簡単に一覧・確認できるリストを公開してほしい、② 複数の要素のある番組の場合、具体的にどのような計算でそれぞれの種別がその番組の放送時間に算入されるのか説明してほしい。例えば『ラジオ深夜便』での報道番組の放送時間は何時間としてカウントされるのか、③ 各月の第3週だけのデータでは正確な年間の放送実績・比率は確認できないので、一年間通したすべての週のデータをNHKオンライン等何らかの方法で閲覧できるよう公開してほしい、④ 放送実績は、各月の第3週だけのデータの集計結果なのか、それともすべての週の集計なのか確認したい」に係る文書の開示の求めがあった。

NHKは、開示の求めの文書はいずれも存在せず開示することができな

くとした。
これに対して、視聴者から再検討の求めがあった。

2 NHKの見解の要旨

開示の求めの文書のうち、②の「複数の要素のある番組の場合、具体的にどのような計算でそれぞれの種別がその番組の放送時間に算入されるのか説明してほしい。例えば『ラジオ深夜便』での報道番組の放送時間は何時間としてカウントされるのか」に係る文書については、NHK情報公開規程第3条1項1号（別表1）のカ「放送番組の制作または編成等を円滑に行う目的で、連絡、協議等のために作成または取得した文書」に該当するため、開示の求めの対象外として取り扱う。

その余の開示の求めの文書はいずれも存在しないため、開示することができない。

なお、④の「放送実績」を以前、当該視聴者に開示した「日本放送協会平成27年度業務報告書」の「ラジオの放送事項別放送時間及び比率（本部）」と解すれば、当該「放送時間及び比率」は年間を通じた実績の集計結果である。

3 審議委員会の判断

開示の求めの文書はいずれも存在しないと認められ、不開示としたNHKの取り扱いが妥当である。

4 審議の経過

平成29年6月5日（第250回審議委員会）

第791号諮問、審議、答申